

「第2回 教職セミナー」

～一人一人の特性に応じた保育について～

2020/8/26

私たちは、様々な多くの子どもと関わる中で、一人一人の特性に応じた保育を心がけたいと思っています。

環境やその日の気分で変わる幼児ですが、それぞれの子どもの思いや願いに寄り添い、応答的な対応をしていきたい・・・しかし、実際、どんな言葉かけが響くのか、どんなタイミングが適切なのかなど、日々模索しています。

そんな私たちに、長崎大学の内野成美（うちのなるみ）先生が、具体例をあげながら細やかにお話をしてくださいました。

前期後半に入り、子どもたちと関わりながら保育をすることが楽しみになる時間でした。

